平成２８年度第１回みよし市教育振興基本計画推進委員会 会議録

日　　時	平成２８年7月１５日（金）午前１０時開議
場　　所	市役所6階６０１・６０２会議室
出　席　委　員	委員長：大　村　　惠 委　員：柘　植　久　子　　渡　邊　祥　子　　柴　田　　剛 樋　口　慶　子　　藤　嶋　典　弘　　深　見　秀　之 久　野　元　典　　宮　崎　文　子　　鬼　頭　浩　子 鈴　木　睦　子　　岡　本　幸　子　　梶　川　惠　子
説明のため出席した職員	教育部長：柴田圭一　　教育部参事：吉澤通記 教育部次長：鈴木正憲　　学校教育課長：増岡潤一郎 文化振興専門監：深谷幸広　　教育行政課長：深谷正浩 スポーツ課長：深谷鐘治　　生涯学習推進課長：山崎正勝 歴史民俗資料館館長：神谷浩一　　子育て支援課長：冨田泰隆 生涯学習推進課副主幹：渋田昌代 学校教育課副主幹：吉川直希、鈴木誠直
記　　録	学校教育課副主幹：近藤真由美
傍　聴　者	なし
欠　席　者	１名（委員：梶川惠子）
【会のスタート】	司会（増岡）　本日は、ご多用の中ご出席いただきありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今より「第１回みよし市教育振興基本計画推進委員会」を始めさせていただきます。 初めに礼の交換をしますので、みなさまご起立ください。 それでは、よろしくお願いします。 一　同　礼ー　おかけください。 私、本日司会を行います学校教育課長の増岡です。昨年度まで教育行政課で取り回しをさせていただきましたが、本年度より学校教育課が主管課となりましたのでご承知おきください。 なお、みよし市図書館協議会の梶川惠子（かじかわけいこ）様から、欠席のご連絡をいただいておりますのでご報告いたします。

【委嘱状交付】		はじめに、本日ご参集の皆様に「みよし市教育振興基本計画推進委員」の委嘱状を交付させていただきます。 委員を代表いたしまして、愛知教育大学の大村惠様、ご起立ください。
	今瀬教育長	委嘱状、大村惠様、平成２８年度教育振興基本計画推進委員を委嘱します。任期は平成２８年７月１５日から平成２９年３月３１日までとします。発令、平成２８年７月１５日。みよし市教育委員会。どうぞよろしくお願いいたします。
	司会（増岡）	大変恐縮ではございますが、時間の都合により、他の委員の皆様には、机上に委嘱状を置かせていただきました。お名前等ご確認いただければ幸いです。
【教育長挨拶】		それでは、主催者を代表いたしまして教育長よりごあいさつを申し上げます
	今瀬教育長	みなさん、おはようございます。お忙しい中、第１回みよし市教育振興基本計画推進委員会ということで、ご出席いただきましてありがとうございます。大村先生をはじめみなさんには市の教育計画をいろいろな立場から支えていただいておりますことを、あらためてお礼申し上げたいと思います。さて、昨年までは教育計画策定委員会ということでやってまいりました。いよいよ策定できましたので、今年度からいかに進めていくかということで推進委員会という形で改定・発足ということになりました。そこで昨年度来のみなさまにも、参加していただき、そしてまた新たな視点でということで、新しい委員さんもお見えになりますが、みなさんに、この進行状況を見届けていただき後押しをしていただき、なお、かついろいろなご提言をいただけるとさらにこの計画が実行されると思っております。それから昨年度までは教育行政が担当しておりましたが、ご存知の通り学校教育課の部分が多いものですから、やはり担当するものが多い方がいいであろうということで、学校教育課に移管しております。教育委員会としては、新たな教育元年ではないかととらえております。一つにはこの７月２日にサンライブがオープンしました。念願の図書館、そして生涯学習の拠点となる施設でありまして、開館以来４千人ものみなさんにお越しいただいて、今でもいろいろな方々が今まで以上の賑わいを見せて活動していただいております。生涯学習の拠点ができてさらにそれを進めていくことができる、そしてもう一つは、７００人以上の市民のみなさんのご意見をいただき、みなさ

		んのお力をいただいたこの振興計画が、第一歩を進める年であるということで、この４月早々の教員の集まりにおいても、私自ら説明し、先生方とも一緒に進めていこうということをお願いした次第であります。とは言いましても、産声を上げた計画ですので、さらに確実なものにしていくには予算措置もあるでしょうし、それから事務局の具体的な施策も必要であると思います。一行に込められたどんな具体的な内容があるかということは、十分考えていかなくてはいけないわけですが、一年目から計画通りにいくとは行かないかもしれませんが、せっかくの計画ですので、魂を吹き込み本当に着実に教育行政を進めてまいりたいと思いますので、忌憚のないご意見をいただきながら、教育委員会としても予算獲得、あるいは事業展開に努めてまいりたいと思います。これからも力添えをいただくことをお願いして、あいさつとさていただきます。どうか、よろしくお願いいたします。
【委員長決定】	司会（増岡）	ありがとうございました。本日の会はお手元の要綱の表紙にございます、次第に沿い進めさせていただきますが、３番の項に入る前に、本委員会の委員長・副委員長を決めたいと思います。委員長・副委員長の決定について、何か案のある委員のみなさまはいらっしゃるでしょうか。
	久野委員	はい。
	司会（増岡）	久野委員お願いいたします。
	久野委員	２年間にわたって本計画の策定にあたっていただきました、愛知教育大学・副学長の大村惠先生に委員長を、小中学校校長会の代表である黒笹小学校の深見秀之先生に副委員長をお願いしたいと思います。これでいかがでしょうか。
	司会（増岡）	ただいま、久野様より提案がございましたが、みなさんいかがでしょうか。ご賛同いただけましたら、拍手でご承認いただけますか。 拍手 ありがとうございました。それでは、委員長に愛知教育大学・大村惠様、副委員長に小中学校校長会の代表である深見秀之様にそれぞれお願いしたいと思います。大村先生、委員長席にご移動

	いただけますでしょうか。 それでは大村先生、一言ご挨拶をお願いいたします。
【委員長挨拶】	大村委員長　愛知教育大学の大村でございます。よろしくお願いいたします。ご紹介いただきましたように２年間、計画づくりに携わらせていただきました。市民の方、それから行政職員のみなさん、それから学校で今まさに子どもと向かい合ってみえる先生たちのご意見を集め、みんなで作った計画だと思っております。先ほど教育長がおっしゃったように、この委員会は計画に魂を吹き込むものだということでその通りだと思います。実際この計画が、うまく進むかどうかあるいはもっといい計画にしていけるかどうかというのは、やはり直接この委員会の中で進行状況を見守り、そして必要な手直しをしていくということがとても大事なことだと思っております。今ちょうど国全体の教育政策が大きく変わろうとしていて、今年度中に新しい学習指導要領ができます。そういうわけで、小学校、中学校、高校の新しい教育の方針が示され、それに従って教育の免許法と、教員の資質、どういう資質が必要かということもそこで新しく議論されますし、それから今話されている中では、私の所は教育大学で、教員養成をやっているのですが、学校の先生というのは大学で養成しただけでは一人前にならないんだと、そういうことをもう一度確認をしていて、職場の中で先生として成長していく、それを支援していく体制が必要だということが議論されていて、育成指標、育成計画を県単位で作るという作業がこれもスタートしている。ですからこうした国や県の動きと歩調を合わせながら、しかし、実際にこのみよし市の教育を良くしていくのはみよし市の市民であるし、先生方であるという風に思いますので、そうした学校だけじゃない社会教育も含めて、みよし市の教育をよくしていく、そうした議論をこの中でしていただけたらという風に思っています。私も今年から副学長になりましてちょっと忙しいのかなと思っておりますが、ただこのみよし市のいろいろな取組が私の本部である大学の教員養成でも、教員の研修の活動に、多分いろいろな示唆を与えていただけるだろうと思うこともあり、勉強するつもりで参加いたします。ぜひ、よろしくお願いいたします。 司会（増岡）　ありがとうございました。 それでは、ここからは委員長の大村先生に会の進行をお願い致します。

【自　己　紹　介】	大村委員長	それでは、座ったままで失礼をいたします。 お手元の次第に従って、行かせていただきたいと思います。今日は、第１回の委員会ということもありますけれども、事務局の方から、面白い企画を立てていただいたなと、グループワークで、座席の机のメンバーの中で、いろいろ議論しながら、そのご意見をいただこうということですので、ぜひ積極的にご発言ご参加いただければと思います。 それでは、１枚めくっていただくと委員名簿がございます。この順番に、自己紹介をお願いできればと思います。それではグループのＡからお願いします。
	柘植委員	みよし市の保育園の園長代表です。参考になる意見が言えるかどうか心配ですけれども、よろしくお願いします。
	渡邊委員	６園の私立幼稚園の代表として三好桃山幼稚園の渡辺でございます。計画の段階から参加させていただいております。なかなか全体をまとめるということは難しく、どこに視点を置いていいのか、全体ということを非常に今回は勉強させていただきました。これが本当に魂が入っていくように、私たちも微力ながら幼児教育の方向で、参加させて意見を述べさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。
	樋口委員	みよし市立保育園保母の会代表として来させていただきました樋口慶子です。よろしくお願いします。
	藤嶋委員	三好高校の校長をしております藤嶋と申します。よろしくお願いします。
	深見委員	みよし市立黒笹小学校の校長をしております深見秀之と申します。今回、みよし市立小中学校校長会の代表ということで参加します。よろしくお願いします。
	久野委員	みよし市教育委員会に所属しております久野元典です。よろしくお願いします。
	宮崎委員	みよし市文化協会の副会長をしております宮崎と申します。よろしくお願いします。文化協会にとりましても何かみなさんのお知恵をいただいて、何か身につけるものがあればと思って学びたいと思います。よろしくお願いします。

	鬼頭委員　　みよし市社会教育委員会からまいりました、鬼頭裕子と申します。間に合わないことが多いですが一生懸命がんばります。よろしくお願いします。 鈴木委員　　みよし市文化財保護委員会から参りました鈴木睦子と申します。よろしくお願いいたします。 岡本委員　　みよし市スポーツ団体の代表で、スポーツ推進委員と三好さんさんスポーツクラブで活動せていただいております。よろしくお願いします。 大村委員長　　それでは、みよし市教育振興基本計画の概略ということで、ページをめくっていただいて、3ページをご覧ください。それでは事務局の方からご説明をいただきたいと思います。 事務局　　学校教育課の吉川です。よろしくお願いします。 それでは要綱2ページをご覧ください。みよし市教育振興基本計画の概略ということで、お話します。先ほどごあいさつの中にもございましたが、市の基本計画を２６年、２７年の2か年をかけて刷新しました。もともと本市では、平成１５年に三好町教育基本計画というものがあり、それが１０年にわたって活躍をしてきたわけですが、時代の変化に合わせて2年間をかけて新しく刷新したところであります。委員の皆様のお手元には、白い地図のような表紙になっている冊子があると思いますが、これがその計画の全体です。計画期間としましては今年平成２８年度から平成３７年の１０年間を見越した計画となっております。 計画の理念は、「学ぶ楽しさで人と人とをつなぐ」というものが計画の理念となっております。１４ページをご覧いただけますでしょうか。カラーの教育プランの１４ページを。この１４、１５ページに計画の全体像を載せました。 基本理念は、「学ぶ楽しさで人と人とをつなぐ」ということです。人口６万人のみよし市ですけれども、まだまだなかなかつながりきれていないという部分もありますので、教育の力でつながり合おうというものです。その絵でも分かる通り、生まれたばかりの子どもから１００歳を越える高齢者の方まで、市民全体の教育に関わる計画ということになっております。市の計画ですので、小学校中学校の部分がボリュームとしては多いですけれども、幼児期の教育、あとは大人になって以降生涯学習の部分についてもこの計画の範囲であります。
【３計画の概略】	

【４本委員会の役割】	目指す人間像としては、右上にあります、「生涯にわたって自らを磨き続け、仲間とともにふるさとみよしを築き、よりよい時代を作りだす人」という風に設定をしました。特に「ふるさとみよし」というものが、￢（カギ）で囲ってありますが、作っていく過程で、やはりみよしを大事にしたいということを計画の中に据えております。 このプランの構成としましては、この計画の特長でもありますが、教育施策は非常に多岐にわたります。たくさんあるわけですが、特に、この２０個については、この１０年間でなんとしても実現したいということで、いわゆる重点施策として「２０の作戦」と名付けました。１番の「子どもをもつ市民の子育ての不安を和らげます」から、２０番の「地域の人と一緒に学ぶ学校作りをします」まで、この２０については特に絶対に実現したいという思いをここに表現をしました。本日説明をし、ご審議いただくのも基本的にはこの２０の施策、２０の作戦が中心となります。あと少しめくっていただくと、しばらく２０の作戦の解説が続きます。どういう内容で、何を目標にしているのかという説明が、作戦１から作戦２０まで続きまして、そして４１ページ以降はちょっと文字が多くなりますが、これ以降は、２０の作戦には入っていないけれども、日々行っていかなければいけない、各施策、これが並んでいるといった計画になっています。 それではレジュメに戻ります。このような計画の全体像でありますが、２ページの４番をご覧ください。本委員会の役割です。本委員会の役割としましては、今紹介した教育プランが着実に実行されるように、プランの進捗状況を有識者や市民の代表から構成する全員で確認し、市の教育行政に対して意見・助言を与えることでＰＤＣＡサイクルを確立するという風に書きました。みなさんに市の教育行政の進み具合を確認していただき、私たちがこんなことができましたという報告をするわけですが、それについて着実に進んでいるか、見ていただくということであります。そしてその中で、もう少しこうした方がいいんじゃないかというご意見をいただいて、計画を改善していきたいと考えております。 ３ページ５番をご覧ください。計画推進の流れです。平成２８年度、今年に関しては、今日、７月に第１回の委員会を開きました。このあと教育行政をがんばって進めていきまして、２月の第２回の時には、今年度の成果をお知らせします。そこでみなさんにチェックをしていただければと考えています。来年平成２９年度に関しても同じリズムでありますが、隔年で教育に関する市民アンケートを取りたいと考えております。規模についてはこれか

【５計画推進の流れ】		ら詰めてまいりますが、予定では５００人ほどの市民にアンケートを取り、そのアンケートの結果をもとにきちっと、この計画が成果を上げているのか、そういったところを図っていきたいと考えております。隔年ですので、アンケートを取るのは２９年と３１年ということになります。５年を過ぎた平成３２年には、一度この計画を中間見直ししたいと思っております。市民アンケートの結果をもとに、見直しに関する審議として１０月に一度会を増やしまして、そのあと５年の計画をさらに練っていきたいと考えております。このような５年スパンを２度繰り返し、この計画の１０年という役割を果たしたいと考えております。少し先の話になりますが、平成３６年３７年あたりからは新計画の策定も始めて行きたいとに考えております。計画の概略から推進については以上です。
	大村委員長	はい、ありがとうございました。 ただ今の説明について、何か質問や確認したいことはありますか。よろしいでしょうか。本委員会の役割は今お話いただきましたが、ＰＤＣＡサイクル、プラン、ドゥ、チェック、アクション　このチェックの部分がこの委員会の主な役割ですから計画の進行状況、進捗状況をしっかりお聞きして、それについての評価、ご意見をいただくということになります。委員のみなさん自身は一年の任期というなかでの審議ですので、今日の委員会と２月の委員会の２回で行いますので、今日は計画全体についてご意見を言っていただいて、２月にはその計画がどのように実施されたのか、その報告を聞いてまたご意見をいただくという形になるかと思います。 では、私の方から一つお願いがあります。例えば、流れの所で２年ごとにアンケートを行うということですが、予算措置も伴うので、大変ではありますけど、とても大事なことだと思いますので、しっかりやっていただきたいなと思います。今、お話を聞きましたところ５００人のアンケートという話でしたが、予算が許せばもう少し大きな規模で、できれば子どもたちにも意見を聞くような形のアンケートにしていただくと、いいかなと思います。保護者と市民の意見も大事だと思いますが、実際に今教育を受けている子どもたちの声と大人たちにも聞いてみたいと思いますので検討いただければと思います。 今、主体の計画の概略・流れについてご報告をいただき、意見・ご質問等をお聞きしたところですが、柴田委員がお見えになりましたので、先ほどの自己紹介をお願いできますか。

【協議事項】 事務局説明	柴田委員	みよし市小中学校ＰＴＡ連絡協議会から来ました柴田です。よろしくお願いします。
	大村委員長	ありがとうございました。 それでは計画全体の取り組みと委員会の役割についてはよろしいでしょうか。よろしければ次に移りたいと思います。今日のメイン、協議事項になります。 平成２８年度における２０の作戦。今お話にあった重点施策について、その取り組みについてのグループ別協議を進めますが、それでは協議の方法について事務局から説明をお願いします。
	事務局	それではまず協議の方法についてご説明申し上げます。今お話ししたような２０個の作戦、重点施策についてこの短時間ですべてご理解いただくのはなかなか難しいことだというふうに思っておりますので、グループ別に協議をいただければという風に思っております。今３つのテーブルに分けさせていただきました。自分の方から見て奥からＡ、Ｂ，Ｃということで名前をつけました。それぞれ特に担当していただきたい施策については、今日の要綱の表紙に載せましたが、Ａグループが、作戦の１，２，３，４とんで８，９をＡグループ。Ｂグループが、５，６，７とんで１０，１１，１２，１３の作戦をＢグループ。そしてＣグループが担当するのは、１４，１５，１６，１７，１８，１９，２０、この作戦について特にご審議いただければと考えております。 まず、全体の概略について今から少し説明を差し上げますので、資料の方を見ながらお聞きください。ではレジュメのページ数で行きたいと思います。レジュメの白黒の方の４ページ、作戦１からお願いします。 作戦１については、子どもを持つ市民の子育ての不安をやわらげますということで、子育て支援課が担当をして、仮称子ども総合支援センターでの交流相談活動の推進を考えています。今年の行動予定としては、子ども総合支援センターの開所準備をするということです。市民の皆様には場所の説明も差し上げたいと思うわけですが、旧の図書館、この近くですけど、レンガ色の建物です。旧の図書館を改装しまして、子ども総合支援センターにしたいと考えております。現状では工事の契約をし、購入する備品の洗い出しを行ったということであります。今後は平成２９年度にこのセンターが開所する予定ということであります。 ６ページ作戦２をご覧ください。作戦２は、働きながら子育てをする市民を応援する、というものです。具体的には、放課後児

	童クラブによる子育て支援の拡充ということで、今年の行動目標は北部児童クラブの新設を考えております。北部児童クラブについては、１０月１０日に開所する準備を進めています。それと並んで開所時間の延長もしました。ふだんの授業がある日を３０分延ばし、長期休業夏休み等はスタートを３０分早め、終わりの時間を３０分延ばすと、ということで市民のニーズに対応したいと考えております。また対象児童も少し広げ、祝日の開所クラブも増やすということで拡大の方向で現在進んでおります。今後については、ニーズの増加に合わせて教室数を拡大し、６年生まで対象を広げていく予定でおります。 　それでは、作戦３をお願いいたします。作戦３は子育てに役立つ情報を発信するというものです。家庭の教育力向上のための啓発活動の推進ということで、ちょっとこれはなかなか大変な作業なので、まだ十分に進んでいないのですが、将来的には、家庭教育だよりを平成３０年あたりに発行したいと考えております。イメージとしましては、広報みよしに挟み込むような形で、家庭教育に関する有益な情報を広く市民に伝えたいということです。今年に関しましては、家庭教育の現状と課題を整理し、どのような内容が必要なのかということを検討している段階です。みよし市の家庭教育の推進指針を何とか今年中に作りたいです。 　続きまして１０ページ作戦４です。子育てに困っている家庭をたくさんの手で支えますということで、困難さを抱える家庭に対する個別支援を充実させます。現在目標としましてはハートケア主任サポーターという方を増員し、不登校に悩んでいる家庭の訪問をしたり、困り感のある児童生徒の支援をするために学校を訪問したりしております。そういった訪問を６月末時点で精力的に行っているということです。 　続けて１２ページ、作戦５です。主体的協働的な学びを生み出すための教職員の資質向上ということで、研修の充実を図っています。あとで出てきますが、総合教育センターとしてみよし市の教育センターを作ろうと準備を進めていますので、その中で行われる研修の見直しを進めているというのが作戦５です。 　続いて１４ページ作戦の６です。ＩＣＴ環境の整備をし、ＩＣＴ教育を推進するというのが作戦６です。ＩＣＴ教育という言葉は耳慣れないかもしれませんが、コンピュータ等を活用した教育のことです。平成２８年の目標としては、ＩＣＴ教育としてどういうものが適しているのかという調査・研究を進めている段階です。現場の声を聴くために、今年中に、ＩＣＴ教育推進委員会というものを組織して、何が必要なのかを確認したいと思っていま

	す。世間では、タブレット端末を使った教育なども新聞等に載っているわけですが、そういったものの必要性がどれぐらいあるのか、そのあたりを考えたいと思っております。２年間の策定をする中で、タブレット端末を入れようという動きもありましたが、話し合いの中でやはりすぐに飛びつくのではなくて、本当に何が必要なのかをちゃんと見極めてからやろうということに話がなりましたので、そういった、まず必要感の調査ということであります。 １６ページをご覧ください。作戦の７です。作戦の７は外国語指導の充実ということであります。将来教科化が進んでまいりますので、その対応ということです。平成２８年の行動目標としましては、小学校高学年で年間３５時間中、担任とＡＬＴによる授業を１２時間。外国語活動対応非常勤講師による授業を１６時間実施ということを目標にしております。ＡＬＴというのはいわゆる外国人の先生ということです。外国語活動対応非常勤講師というのは、外国人ではないけれども英語に堪能な方が小学校の担任の先生等を助けるといった非常勤講師のことを指しています。現在、この方々の助けを借りながら、小学校での外国語教育が少しずつ進んでいるというところであります。 １８ページ作戦８です。道徳教育の推進です。道徳も今後、平成３１年３２年あたりに教科化ということで、新聞等でもお読みかと思います。今、本市では、特に南中学校のほうに研究を委嘱し、大学の先生をお招きしながら、どういった道徳教育がこれから必要なのかということを研究しています。三好丘中学校区の３小中でも人権教育の推進をしようということで個々に行うのではなくて、中学校区で連携をして人権教育を進める取り組みをしています。また現状として、北部小学校の方でも新しい道徳教育を模索して筑波大学の先生をお迎えするなど、各地で活発な研究が行われています。 ２０ページ作戦９です。みよし市体力向上計画の推進ということです。これにつきましては、今年の目標は体つくり運動における体力向上カードを作成するということを計画しています。各校でいろいろな取組があるわけですけれども、それをとりまとめ、一番いいものを市の計画として各校に広げたいと考えております。これについてはまだ十分には進んでおりませんが、体力テストの結果が出てきましたので、その結果を分析し、どういった取り組みが必要であるかを考えているところであります。 作戦１０です。個別支援を要する子どもへのサポート体制の充実ということです。これにつきましては、行動予定としては日本

	語指導が必要な子どもの支援体制と不登校傾向の子どもの支援体制ということで、言葉が十分に話せなかったり、学校に通えないといった個別の支援が必要な子に対して手厚いケアを今試みているところであります。先ほど話に出てきました、ハートケア主任サポーターという人が定期的に学校の巡回等をしていただいております。 ２４ページ作戦１１です。小中学校少人数学級体制の拡大ということで、いわゆる３５人学級の実現ということです。今年は、財政的な措置もいただき、中学校２年生まで３５人学級が拡大しました。 ２６ページ、安全安心、快適な学校教育環境ということで、これは学校施設の大規模改修です。今年は、北中学校の工事を進め、同時に北中学校の２期の工事設計も行うということで、これも順調に今進んでいるところであります。 ２８ページをご覧ください。作戦１３、これは学校連携というものであります。教職員がやはり本市も大変若いという現状がありますので、連携強化による資質向上ということであります。特に今年に関しては中学校区を一つの単位に、学校だけで研修するのではなくて中学校区での研修、連携の強化ということで進めています。特に三好丘中学校区では担当者会が開催され、研究計画が立つなど、今進み始めたというところであります。あと６月末の所に、校務支援システムを使った連携と書いてありますが、今学校の間にはインターネットではなく、イントラネットという非常にセキュリティの高い閉じたネットワークがつながっていますので、そのネットワークを使って連携が進んでいます。 ３０ページ作戦１４です。サンライブでの生涯学習拠点化の推進ということです。サンライブにつきましては、先ほど話もありました７月２日にオープンしたところであります。まだオープン自体が非常に大きな仕事であったので、拠点化の推進はこれから随時進んでいくということでありますが、生涯学習講座を今までやっていたものをサンライブの方に移してきちっと行っていくというのが今年の目標です。来年度以降は夜間講座の充実等も進めていきたいと考えております。 ３２ページをご覧ください。３２ページは地域や自主的サークルによる生涯学習の推進ということで、これにつきましても、生涯学習団体への助成と今のところは２行政区への補助金交付ということですが、地域とか自主的サークルにしっかりと補助金の助成をしたりして、活性化したいと考えております。 ３４ページ作戦１６です。作戦１６は総合型地域スポーツクラ

		ブの育成ということです。今まで「なかよしクラブ」、「さんさんスポーツクラブ」の両クラブが、みよしの真ん中、南の方にありましたが、今年新たに北地区にもスポーツクラブが設立ということであります。現在6月１８日にスポーツクラブが設立したというところまで進んでおります。 ３６ページ作戦１７です。歴史民俗資料館展示資料の充実ということで、資料館の方も昭和５７年の開館ということで、少し展示物も時代の流れがありますので、今年展示物をリニューアルということで今動いております。業務委託を6月３０日に契約し、実施ということで動いているところです。また資料館の持っている知識を小中学校にも広げていきたいということで、出張授業等にも取り組む予定でおります。 ３８ページ、読書の面です。サンライブでの充実した図書館サービスということで、サンライブがオープンしました。読書ノート等も導入しましたので、計画的に図書も購入します。 ４０ページ、作戦１９、みよしのふるさと学習推進ということです。これにつきましては特に小学校の3年生4年生で地域のことを勉強します。その際に、副読本みよしという本を使いますが、この本を今年すべて刷新して新しいものにしたいということで、今編集委員会が動いています。学校の先生方に編集をお願いするわけですが、農業、工業、商業本当にいろいろな分野にまたがって、みよし市のことがよくわかる副読本を新たに作っているところであります。また先生方にも知っていただきたいということで、初任者、みよしの初任者の先生方にもみよしのことを知ろうという研修を受けていただく予定です。 最後４２ページ、作戦２０番です。地域の人と一緒に学ぶ学校づくりということで、学校だけではなく、地域の教育力も生かそうということで、今年学校ボランティアを活性化したいと考えています。特にこの夏休みですけれども、みよし未来塾ということで、「なかなかうちでは勉強できないよ」とか「どこかで友達と一緒にやりたいな」という子どもたちを募って、サンライブ等に勉強するスペースを作りたいと思っています。学校に生徒募集をし、支援員を今探しているところであります。募集生徒は５０人ということですが、これが大変安価に保険料の数百円だけでできる塾ですので、学びが広がるといいなあということであります。 説明が長かったですが、特に２０の作戦について、このあとグループ別にご協議いただければと思っております。以上です。
	大村委員長	ありがとうございました。それでは質問等もいろいろあるかと

		は思いますが、それについてはグループでの討議の中で、職員のみなさんもついていただけるということですので、その中でしていただけると思います。それでは、時間としては１１時５分までということでよろしいでしょうか。少し長めですけれども、１１時５分まで時間を取りますので、グループの中で今、要項のところにあげられている番号の作戦について、協議をお願いしたいと思います。それでは話し合いを開始してください。 各グループでの話し合い（１５分）
	大村委員長	ありがとうございました。５分少々時間を延長してご議論いただきました。まだまだ不十分な点もあると思いますが、それについては次回とうことで、とりあえず今日の協議の中で、それぞれのグループでからご紹介いただきたいと思います。それではＡグループからお願いします。
【グループ協議】 【各グループ発表】	柘植委員	Ａグループで出た話をまとめて簡単に言わせていただきます。まず作戦１の所ですが、子ども総合支援センターを作るということですけども、どういう目的でこれを考えているかという質問のところで、どこに相談したらいいのか分からないお父さんお母さんに対して、気軽に相談できる場所をということで考えて見えるというご返事をいただきました。そこが安心して相談できる場所だよというところが浸透して、不安を抱えるお父さんお母さんに対して安心できる場になっているといいですねという話が出ました。作戦２ですけれども、北部児童クラブの数が増えていくよというところで、今は少し待機してみえる方がいるという情報があって、幼稚園でやってみえる児童クラブのところが夏休みにすごく応募があったということで、これはどういう状況なのかなっていうところで、やはり子どもだけでは置いておけない状況があって、今はまだ６年生まで預けられないけれども、６年生まで見てもらえると安心だなという話がありました。将来的には各学校二つずつ教室ができて、そうすると６年生まで、全員が入って貰えるんじゃないかという返事をいただきました。作戦３については何もなかったですね。作戦４について困難さを抱えた家庭に対する個別支援というところで、これはどういうところで発生してどういう風に繋げていくのかという質問なのですけど、ここはなかなか難しく、起きてしまってからではなかなか対応していくのは難しいのだけど、このハートケアという方はその起きないように予防する所から始めていくんだよという返事をいただきまし

		た。例えば虐待とかだととても難しい問題なので、やはり専門の職員がいるのではないかというお話がありました。次に道徳教育の推進ということなのですけれども、これはとても大事なところなんですけれども、この教育としての道徳というところが、子どもの普段の生活と結びついていくかなということで、例えば見えないところのいじめをこの子どもたちが道徳教育を受けたところで結び付けていけるといいんだけど、難しくって家庭の力だったり、地域の力だったり社会全体の力でそういうところの教育が必要だという話が出ました。作戦９につきましては、生涯にわたってスポーツ振興ということで、スポーツを楽しめる状況ができるといいなというお話をいただいて、今小学生が思い切り楽しく遊べる場所がちょっとないのではないかと、そういう場所がほしいなという意見をいただきました。以上です。
	大村委員長	はい、ありがとうございました。 それでは、Ｂグループお願いします。
	深見委員	Ｂグループにつきましては、三つの作戦について話し合いを行いました。まず一つ目作戦６ですけれども、ＩＣＴを利用した、教育の推進ということですけれども、これについてはＩＣＴタブレットを使った授業ということで、先進校がありますけれども、高額な予算が必要であるということ、それから現在学校においてもどういう形でこれを導入すると有効な授業になるかという研究あるいは視察、先進校の視察等も含めて、今後よく十分に検討して進めて行けたらなあと思います。ただ、取り組んでいくという方向性については、これは大事なことだと思いますので、２９年からは小中１校ずつ研究校を作ってやっていくということですので、ぜひその方向でお願いしたいと思います。次に１３番の教員の資質向上のところで、学校間、小学校中学校が連携して取り組んでいく、例えば三好中学校を中心とした３小学校が連携、丘中を中心にした２つの小学校が連携とそのように取り組んでいるわけですけれども、やはり教員の資質向上には、お互いに知り合う、共通理解するという場面が大変大事であると、たとえばこの中に三好高校が本市にはありますので、三好高校も入れてその連携の中に入っていただくということも考えていけると、もっともっと教員の資質向上につながって行けるのではないかと、そんなご意見をいただきました。それから、９番の体力向上のところで少し出まして、やはりここも、子どもたちの体力向上に向けて、大学と高校と連携することでいい活動ができるのではないか

		ということ、あるいは、カードづくりだとかそういう具体的な方法を使って取り組んでいく、また一番最後にありました、総合型地域スポーツクラブですね、ここの連携を図りながら子どもたちの体力向上を図っていく、そんないろいろなことを連携しながら、子どもたちの体力向上に取り組んでいくこれが大事じゃないかな、そんなご意見をいただきました。以上です。
	大村委員長	ありがとうございました。では、Ｃグループ、お願いします。
	鬼頭委員	Ｃグループは、生涯学習全体について、各機関の代表の方から今の現状等をうかがいながら全体的に進めてまいりました。生涯学習推進の方から伺ったのは、サンライブの今の現状ですとか、実際にオープンして若い人が入っているようですし、８０講座等と勤労青少年ホームと一緒になることによって、多くの層の方により、夜間も含めてご利用いただけるということで、周りの利用度が上がるのではないかということを伺って、喜んでいます。スポーツ課の方からは総合型地域スポーツクラブについて、内容を伺ってみました。なかよしクラブ、さんさんスポーツクラブ、今回ともいきスポーツクラブができたわけですけれども、東海学園との連携をして、東海学園の施設や先生方をお願いしてやるということになっていくというのが大きいものですから、やはり使われる層が女の方が多くて、どうやって小中学生、子どもさんを集めるかということが進めてみえる方の課題ではないかということを伺って、その辺がうまくいくといいなと思いました。三つ目が出来上がって、みよし市にスポーツクラブは網羅されるわけですけれども、地域によって夜間に充実した内容をやっているところ、子どもさんをたくさん集めることができているところ、今度のともいきのように大人の方が中心になっていくかもしれないなと、もしかするとそのクラブによっていろいろな方向性が出てくるかもしれないなという、その辺も話題に出ております。１７の資料館につきましては、来春のリニューアルオープンに向けて、いろいろなことが進んでいるようです。資料館の中の展示もなかなか春の講座も好評で、今回のリニューアルによって、みよしをより分かっていただけるような猿投窯の事を中心にした内容が中心になるかなということを伺いました。副教材のふるさとみよしが作られるのに合わせて、タイアップしたような何かができるかもしれない、出前授業も大変好評のようですので、続けていただきたいということが出ております。あとみよし未来塾という学校ボランティアをきっかけとした地域教育力の結集という

		のが作戦２０に書いてありますが、それについても中高生を中心に５０人の定員ということですが、もうかなりの申し込みがあるようですので、考え方としては、教えていただける大学生を講師になってくださる方をできるだけ地元で、集めたいということで苦心されているようです。大変安価でお教えいただけるようでしたので、成功するといいなと思っています。以上です。
【最後のまとめ】	大村委員長	ありがとうございました。特に私の方からまとめるということもありませんけれども、今ご議論いただいてですね、やはりこういった少人数で、グループワークをするということで、非常にご意見が出されました。また、こういった会の運営を、引き続きお願いできたらと思いますし、先ほど申し上げましたけれども、次回はもう少し長めに時間を取っていただくとか、ポイントを少し作りながら何回かに分けてグループワークをさせていただくと、もう少し議論ができるかもしれませんので、よろしくお願いしたいと思います。先ほどグループの方ではですね、課長さんから時間がまだ足らないということもありまして、今後その意見を委員のみなさんからあったら言ってほしいというご意見をいただきました。これはとても大事なことだと思いますので、委員の皆様の意見を寄せる窓口を、どこにお伝えすればいいのかというのをまた、後日でいいですので周知していただけたらという風に思います。次回の今年度の事業の検証に今日のご意見が生かしていただければいいと思うのですけども、それに向けてまたご意見を出していただきたいのと、おそらく検証についてはこういった資料を出してほしいということも委員の皆様からご要望をお聞きすることで、よりよい検証ができるかと思いますので、これについても意見をとりまとめていただくような、そういったことを事務局の方でも考えいただければと思いました。いずれにしても今日みなさんの非常に活発なご議論をいただきましたので、この計画を最初にごあいさつのあったように魂を入れるようなそういった議論になっていけるという風に思いましたので、今後このような協議をしていただければという風に思いました。 ありがとうございました。 それでは少し協議が長引きましたが、これで協議を終わりたいと思います。それでは進行を事務局の方にお返しします。
	司会(増岡)	大変短い時間でたくさんのご意見をいただきましてありがとうございました。ただいま委員長からご指摘がございました件については事務局から、お願いのご連絡等させていただいて、みな

		さまのご意見を再度、お集めすることがあろうかと思いますので、その時にはご協力をお願いいたします。 それでは今後の予定とその他のことにつきまして、事務連絡を事務局の方からさせていただきます。
	事務局	何点かお願いします。 まず１点目ですが、机上にＡ３版の大きな資料を置かせていただきました。平成２８年度における全施策への取り組みということで、今日は時間も限られておりましたので、話題にすることができませんでしたが、重点の２０の作戦以外どうなっているかというものがここに書かれております。また時間の許す時に、ぜひお目通しいただければと思います。 ２点目です。次回ですけれども、次回は２月を予定しています。今回は私の取り回しが悪く、先に資料をお送りすることができませんでしたが、次回は前もってお渡しをして、見ていただけるような工夫をしたいと思っております。今大村先生からいただいた、委員の皆様からの意見の聴取も考えておきますので、また、ご協力の方よろしくお願いします。 ３点目です。本委員会ですけども、委員報酬というものを公務員の方、公的な仕事として来ていただいている方以外にはお支払いをさせていただいております。それぞれ対応が違うのですが、マイナンバーの関係もありますので、まだ、マイナンバーをお聞きしていない方については、このあと少しお声がけをさせていただきたいと思いますので、個別によろしくお願いします。以上です。
【　事　務　連　絡　】	司会（増岡）	それでは以上を持ちまして、第１回みよし市教育振興基本計画推進委員会を終了いたします。 皆さま、ご起立をお願いします。 一同　礼 長時間にわたりありがとうございました。 【閉会　午前１１時３０分】